

食事介助の授業を行いました



4月15日（火）こころとからだの授業で食事に使用する自助具や介護食、食事介助について学びました。



●身体 の 症状 に 合 っ て 食 べ や す い 工 夫 が な さ れ て い る 食 器 や お 箸 や スプーン を 実 際 に 使 っ て み ま す 。



●誤嚥（おせこみ）予防のために、ジュースやお茶、お味噌汁にとろみ剤でとろみをつけています。
実際に飲んでみると、いつもとは違った味のように感じるなどの感想が話されています。



●介護食を実際に食べて嚥下（食べ物を飲み込む動作）・咀嚼（食べ物を噛み砕いて唾液と混ぜ合わせ飲み込みやすい食塊にする行為）を体験し、介護者役と利用者役になって食事介助の方法を学びました。